

ケーブルチェーン

エコノミーモデル／汎用向け

# サイルベア<sup>®</sup> ライト series

NEW  
Release

KSE-1015

シンプル形状



- 》簡易的な構造で超軽量
- 》本体とカバーが一体構造でケーブル類の収納が容易
- 》長さ調整(変更)が容易でエコノミーなケーブルチェーン
- 》耐久性を必要としないケーブル保護や負荷の軽い装置へのケーブルチェーンとして最適

特許取得済

# サイルベア® ライト | 仕様一覧

サイルベア® ライト		代表形番	形番	内高さ	内幅	外高さ	外幅
				(mm)	(mm)	(mm)	(mm)
 ショートカバー		KSE-1015Sa	KSE-1015Sa-018	10	15	16.5	22
 フルカバー		KSE-2727Fa	KSE-2727Fa-045	27	27	35.5	36
			KSE-2727Fa-055				
			KSE-2727Fa-075				
	 セパレーター取付穴 	KSE-2727Fb	KSE-2727Fb-045	27	27	35.5	36
			KSE-2727Fb-055				
			KSE-2727Fb-075				
 ショートカバー		KSE-2727Sa	KSE-2727Sa-045	27	27	35.5	36
			KSE-2727Sa-055				
			KSE-2727Sa-075				
	 セパレーター取付穴 	KSE-2727Sb	KSE-2727Sb-045	27	27	35.5	36
			KSE-2727Sb-055				
			KSE-2727Sb-075				
 ショートカバー		KSE-2913Sa	KSE-2913Sa-037	29	13	37.5	22

## 取付ブラケット

■ 固定端取付け用		■ 移動端取付け用	
			
FBL 形 / 外周側取付	FBU 形 / 内周側取付	MBL 形 / 内周側取付	MBU 形 / 外周側取付

屈曲半径 R (mm)	ピッチ (mm)	使用最大 フリースパン (mm)	使用最大 ストローク (mm)	使用最高 速度 (m/sec)	収納ケーブル・ホース		サイルベアライト 質量 (kg/m)	開閉式カバー		オプション品 セパレーター (縦仕切り)
					最大直径 (mm)	最大質量 (kg/m)		フルカバー	ショートカバー	
R18	18	500	928	3	φ7.0	0.50	0.09	-	●	-
R45	35	700	1260	3	φ18.9	1.50	0.26	●	-	-
R55								●	-	-
R75								●	-	-
R45	35	700	1260	3	φ18.9	1.50	0.26	●	-	●
R55								●	-	●
R75								●	-	●
R45	35	700	1260	3	φ18.9	1.50	0.26	-	●	-
R55								-	●	-
R75								-	●	-
R45	35	700	1260	3	φ18.9	1.50	0.26	-	●	●
R55								-	●	●
R75								-	●	●
R37	35	700	1260	3	φ9.1	1.00	0.23	-	●	-

### オプション品 セパレーター（縦仕切り）

■ KSE-2727Fb・KSE-2727Sb 用



# サイルベア® ライト

## KSE-1015

NEW

### 基本仕様

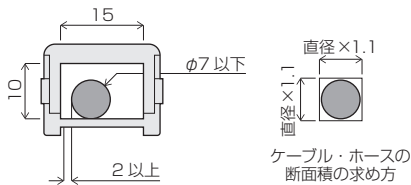
材質	本体	ポリプロピレン
	取付ブラケット(樹脂製)	ポリプロピレン
使用周囲温度		-10℃~+60℃
難燃性		UL94HB
RoHS 指令対応		対応



形番	内高さ	内幅	外高さ	外幅	屈曲半径 R	ピッチ	使用最大 フリースパン	使用最大 ストローク	使用最高 速度	収納ケーブル・ホース		サイルベア ライト質量 (kg/m)
	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(m/sec)	最大直径 (mm)	最大質量 (kg/m)	
KSE-1015	10	15	16.5	22	R18	18	500	928	3	φ7.0	0.50	0.09

### 収納断面

■ サイルベアライトに収納するケーブル・ホースの「外径」「本数」は、下記に従って決定してください。



※ ケーブル・ホースはお互いに交わらない様で使用してください。  
 ※ ケーブル・ホースの本数を容量以上に多く収納すると、ケーブル・ホースに無理な力が働き、サイルベアライト及びケーブル・ホースの寿命が著しく低下します。

#### ① ケーブル・ホースの容量

サイルベアライトに収納するケーブル・ホースの容量は、サイルベアライト収納断面積に対して、60%以下に設定してください。

$$\text{収納断面積 (150mm}^2\text{)} \times 60\% \geq \text{ケーブル・ホース断面積}$$

※ ケーブル・ホース直径の10%増しの正方形として断面積を計算してください。

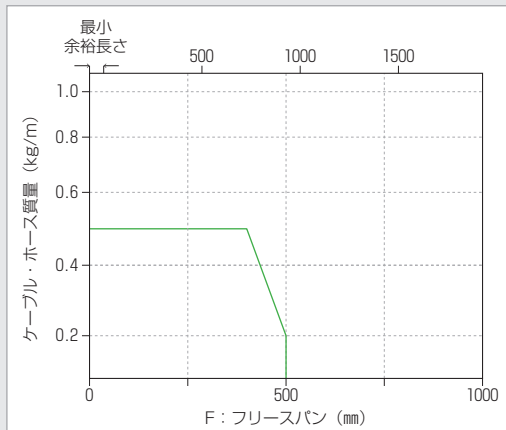
#### ② ケーブル・ホースの隙間の確保

ケーブル・ホースと内壁の隙間、ケーブル・ホース間の隙間は、以下の条件で確保してください。

$$\text{ケーブル・ホースの隙間} \geq 2\text{mm以上}$$

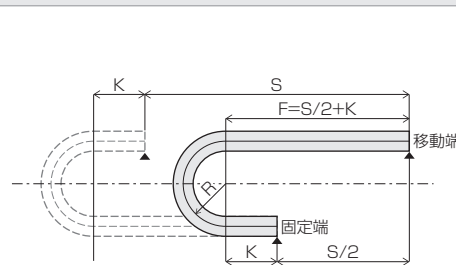
### 能力線図

■ サイルベアライトは、必ず「能力線図の範囲内」で使用してください。能力線図の範囲を超えて使用されますと、サイルベアライトの寿命低下、破損といった原因につながります。



### モジュール数の計算

■ モジュール数 (m) の計算は次式により行ってください。



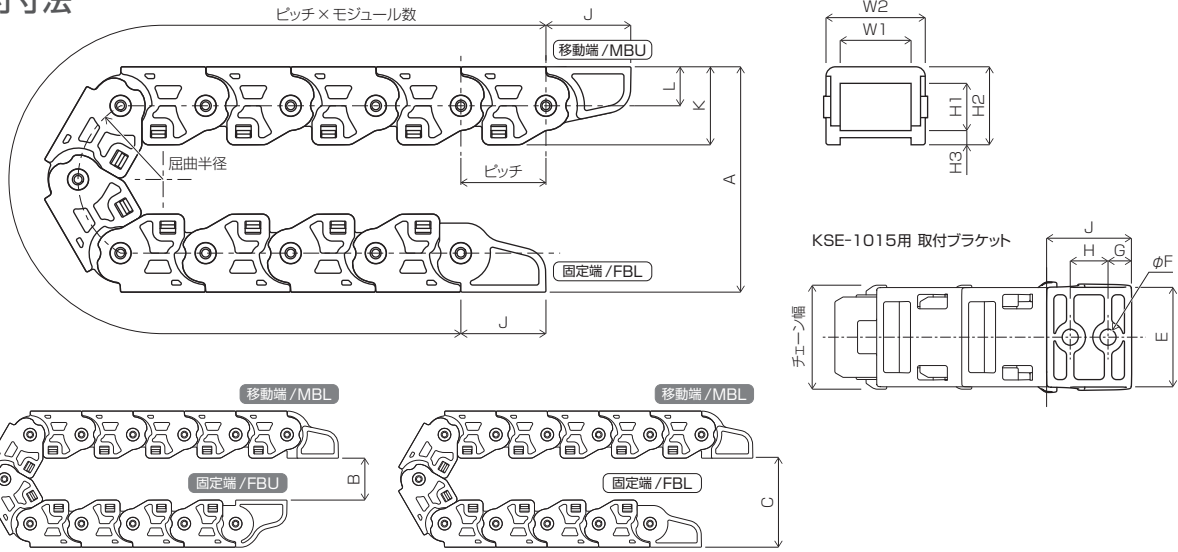
[ 固定端がストロークの中央の場合 ]

m	モジュール数 ※少数点以下は 切り上げて整数とする
S	移動ストローク (mm)
P	ピッチ (mm)
F	フリースパン (mm)
R	屈曲半径 (mm)
K	余裕長さ (mm)

$$m = \frac{S / 2 + \pi R + 2K}{P}$$

ピッチ (mm)	余裕長さ (mm)
P	K
18	36以上

## 取付寸法



### サイルベアライト本体部寸法

単位：mm

形番	屈曲半径	A	B	C	W1	W2	H1	H2	H3	チェーン幅	ピッチ
KSE-1015	18	52.5 ~ 62.5	19.5 ~ 29.5	36 ~ 46	15	22	10	16.5	3	22	18

### 取付ブラケット寸法

樹脂製

単位：mm

形番	タイプ	D	E	F	G	H	J	K	L	質量	
KSE-1015FBL	固定端	-	22	3.4	5	8	18	16.5	8.3	2g	
KSE-1015FBU										内周側	2g
KSE-1015MBL	移動端									内周側	2g
KSE-1015MBU										外周側	2g

### サイルベアライト呼び形番

● 選定したサイルベアライトは、次の呼び形番によりご注文ください。

形番構成例	形番	内高さ	内幅	カバー	屈曲半径	モジュール数
	KSE	10	15	Sa	018	20 × 6
	KSE サイルベアライト	10 10mm	15 15mm	Sa ショートカバー 仕切り穴無	018 R18	20 × 6 20モジュール/本 × 6本

※ 注文単位は 120モジュール (20モジュール×6本) となります。

### 取付ブラケット

適用形番	タイプ	注文品番		注文品名	販売数量 (個/箱)	質量 (g/個)	材質
		単品注文時品番	本体同梱時品番				
KSE-1015	固定端	外周側	KSE1015FBL-1 KSE1015FBL-1+	取付けブラケット(固定端外周)	1個	2g	ポリプロピレン
		内周側	KSE1015FBU-1 KSE1015FBU-1+	取付けブラケット(固定端内周)	1個	2g	ポリプロピレン
	移動端	内周側	KSE1015MBL-1 KSE1015MBL-1+	取付けブラケット(移動端内周)	1個	2g	ポリプロピレン
		外周側	KSE1015MBU-1 KSE1015MBU-1+	取付けブラケット(移動端外周)	1個	2g	ポリプロピレン

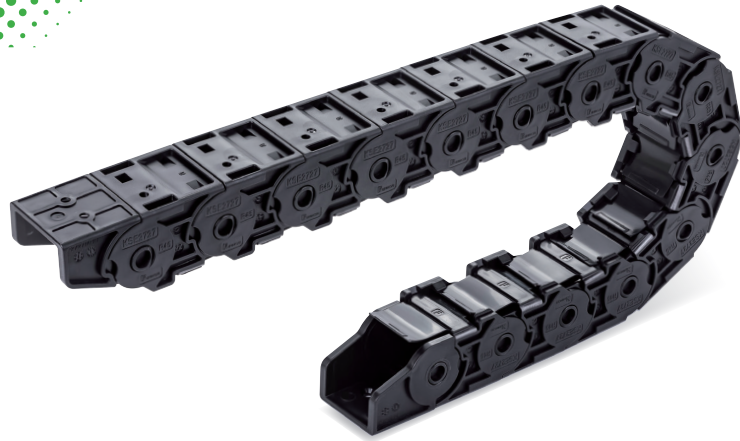


# サイルベア® ライト

## KSE-2727

### 基本仕様

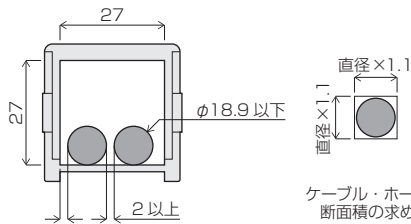
材質	本体	ポリプロピレン
	取付ブラケット(樹脂製)	ポリプロピレン
	セパレーター(縦仕切り)	ポリプロピレン
使用周囲温度		-10℃~+60℃
難燃性		UL94HB
RoHS 指令対応		対応



形番	内高さ	内幅	外高さ	外幅	屈曲半径 R	ピッチ	使用最大 フリースパン	使用最大 ストローク	使用最高 速度	収納ケーブル・ホース		サイルベア ライト質量 (kg/m)
	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(m/sec)	最大直径 (mm)	最大質量 (kg/m)	
KSE-2727	27	27	35.5	36	R45	35	700	1260	3	φ18.9	1.50	0.26
					R55							
					R75							

### 収納断面

■ サイルベアライトに収納するケーブル・ホースの「外径」「本数」は、下記に従って決定してください。



※ ケーブル・ホースはお互いに交わらない様に使用してください。  
 ※ ケーブル・ホースの本数を容量以上に多く収納すると、ケーブル・ホースに無理な力が働き、サイルベアライト及びケーブル・ホースの寿命が著しく低下します。

#### ① ケーブル・ホースの容量

サイルベアライトに収納するケーブル・ホースの容量は、サイルベアライト収納断面積に対して、60%以下に設定してください。

$$\text{収納断面積 (729mm}^2) \times 60\% \geq \text{ケーブル・ホース断面積}$$

※ ケーブル・ホース直径の10%増しの正方形として断面積を計算してください。

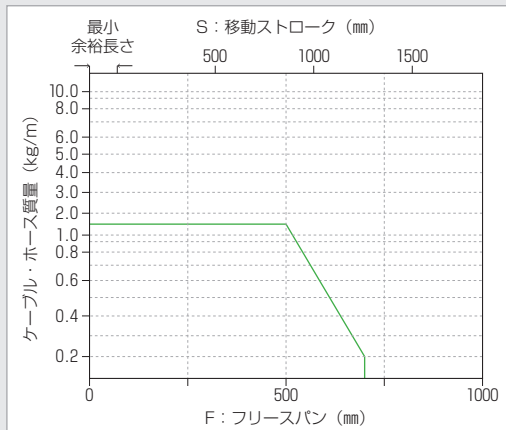
#### ② ケーブル・ホースの隙間の確保

ケーブル・ホースと内壁の隙間、ケーブル・ホース間の隙間は、以下の条件で確保してください。

$$\text{ケーブル・ホースの隙間} \geq 2\text{mm以上}$$

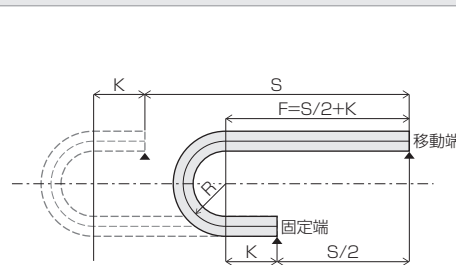
### 能力線図

■ サイルベアライトは、必ず「能力線図の範囲内」で使用してください。能力線図の範囲を超えて使用されますと、サイルベアライトの寿命低下、破損といった原因につながります。



### モジュール数の計算

■ モジュール数 (m) の計算は次式により行ってください。

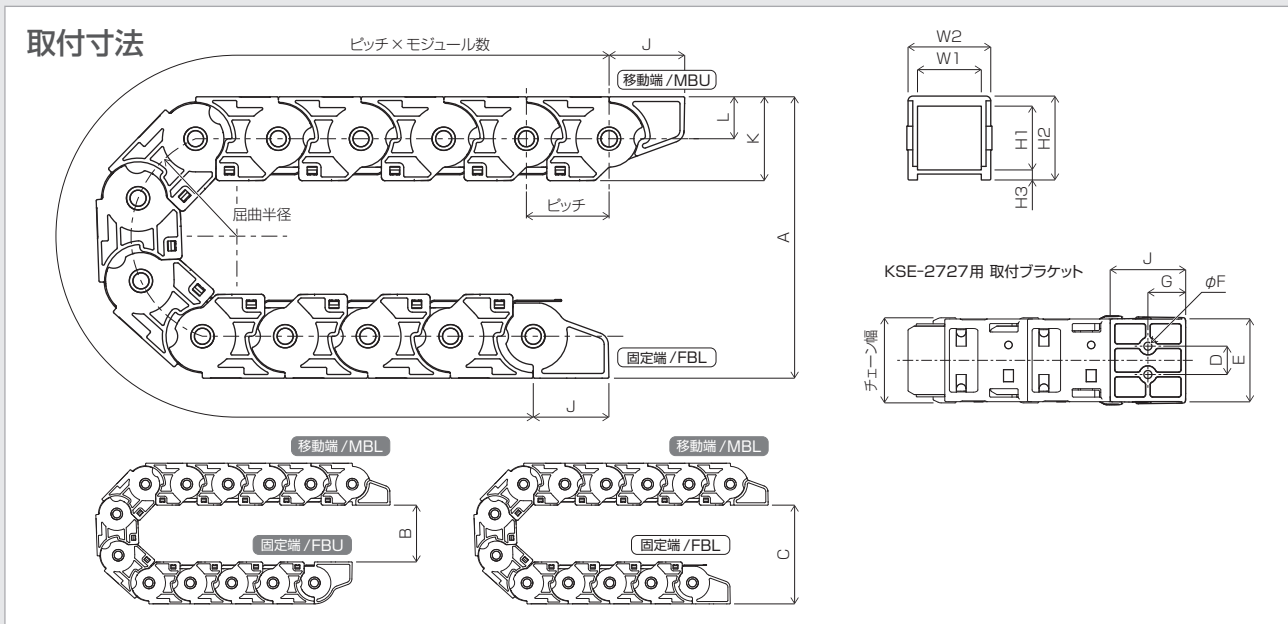


$$m = \frac{S}{2 + \pi R + 2K} \times \frac{P}{P}$$

[固定端がストロークの中央の場合]

m	モジュール数 ※少数点以下は切り上げて整数とする
S	移動ストローク (mm)
P	ピッチ (mm)
F	フリースパン (mm)
R	屈曲半径 (mm)
K	余裕長さ (mm)

ピッチ (mm)	余裕長さ (mm)
P	K
35	70以上



### サイルベアライト本体部寸法

単位：mm

形番	屈曲半径	A	B	C	W1	W2	H1	H2	H3	チェーン幅	ピッチ
KSE-2727	45	130～140	60～70	95～105	27	36	27	35.5	4.5	36	35
	55	150～160	80～90	115～125							
	75	190～200	120～130	155～165							

### 取付ブラケット寸法

樹脂製

単位：mm

形番	タイプ	D	E	F	G	H	J	K	L	質量
KSE-2727FBL	固定端	12	36	3.4	16	-	32	35.5	17.8	6g
KSE-2727FBU										6g
KSE-2727MBL	移動端	12	36	3.4	16	-	32	35.5	17.8	6g
KSE-2727MBU										6g

### サイルベアライト呼び形番

● 選定したサイルベアライトは、次の呼び形番によりご注文ください。

形番構成例	形番	内高さ	内幅	カバー	屈曲半径	モジュール数
	KSE サイルベアライト	27	27	Fa	045	10 × 6
	27	27mm	27	27mm	045 R45	10 × 6 10モジュール/本 × 6本
				Fa	055 R55	
				Sa	075 R75	
				Sb		

※ 注文単位は 60モジュール (10モジュール × 6本) となります。

### 取付ブラケット

適用形番	タイプ	注文品番		注文品名	販売数量 (個/箱)	質量 (g/個)	材質
		単品注文時品番	本体同梱時品番				
KSE-2727	固定端	外周側	KSE2727FBL-1 KSE2727FBL-1+	取付けブラケット(固定端外周)	1個	6g	ポリプロピレン
		内周側	KSE2727FBU-1 KSE2727FBU-1+	取付けブラケット(固定端内周)	1個	6g	ポリプロピレン
	移動端	内周側	KSE2727MBL-1 KSE2727MBL-1+	取付けブラケット(移動端内周)	1個	6g	ポリプロピレン
		外周側	KSE2727MBU-1 KSE2727MBU-1+	取付けブラケット(移動端外周)	1個	6g	ポリプロピレン



### セパレーター (縦仕切り)

適用形番	タイプ	注文品番		注文品名	販売数量 (個/箱)	質量 (g/個)	材質
		単品注文時品番	本体同梱時品番				
KSE-2727	Iタイプ	KSE27SP-10	KSE27SP-10+	セパレーター	10個	1g	ポリプロピレン

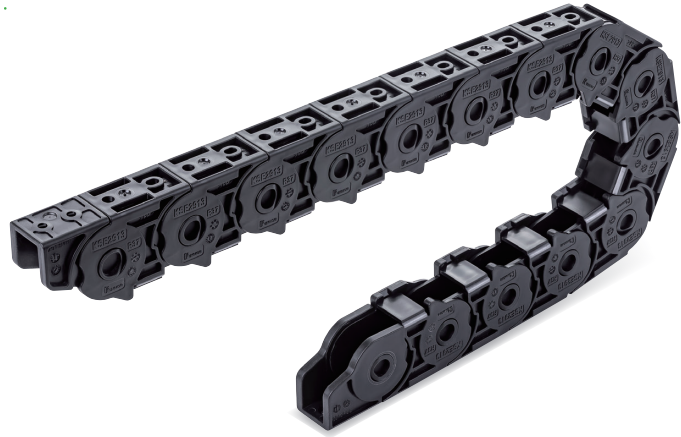


# サイルベア<sup>®</sup> ライト

## KSE-2913

### 基本仕様

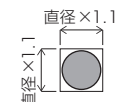
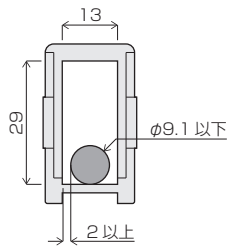
材質	本体	ポリプロピレン
	取付ブラケット(樹脂製)	ポリプロピレン
使用周囲温度	-10℃~+60℃	
難燃性	UL94HB	
RoHS 指令対応	対応	



形番	内高さ	内幅	外高さ	外幅	屈曲半径 R	ピッチ	使用最大 フリースパン	使用最大 ストローク	使用最高 速度	収納ケーブル・ホース		サイルベア ライト質量 (kg/m)
	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(m/sec)	最大直径 (mm)	最大質量 (kg/m)	
KSE-2913	29	13	37.5	22	R37	35	700	1260	3	φ9.1	1.00	0.23

### 収納断面

■ サイルベアライトに収納するケーブル・ホースの「外径」「本数」は、下記に従って決定してください。



ケーブル・ホースの断面積の求め方

- ※ ケーブル・ホースはお互いに交わらない様に使用してください。
- ※ ケーブル・ホースの本数を容量以上に多く収納すると、ケーブル・ホースに無理な力が働き、サイルベアライト及びケーブル・ホースの寿命が著しく低下します。

#### ① ケーブル・ホースの容量

サイルベアライトに収納するケーブル・ホースの容量は、サイルベアライト収納断面積に対して、60%以下に設定してください。

$$\text{収納断面積 (377mm}^2\text{)} \times 60\% \geq \text{ケーブル・ホース断面積}$$

※ ケーブル・ホース直径の10%増しの正方形として断面積を計算してください。

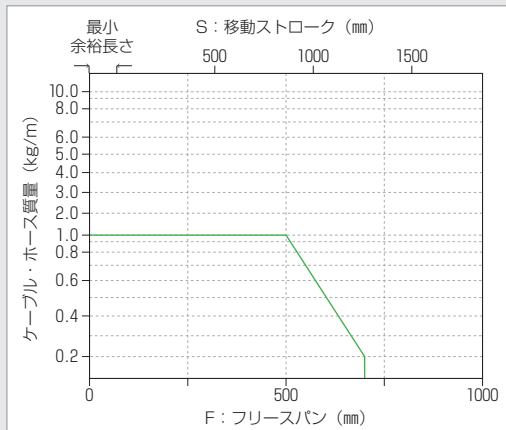
#### ② ケーブル・ホースの隙間の確保

ケーブル・ホースと内壁の隙間、ケーブル・ホース間の隙間は、以下の条件で確保してください。

$$\text{ケーブル・ホースの隙間} \geq 2\text{mm以上}$$

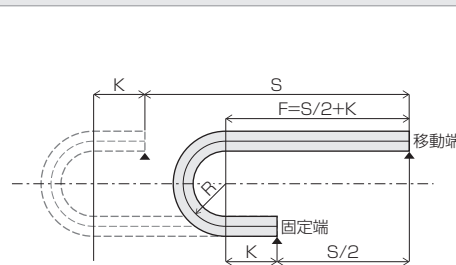
### 能力線図

■ サイルベアライトは、必ず「能力線図の範囲内」で使用してください。能力線図の範囲を超えて使用されますと、サイルベアライトの寿命低下、破損といった原因につながります。



### モジュール数の計算

■ モジュール数 (m) の計算は次式により行ってください。



$$m = \frac{S / 2 + \pi R + 2K}{P}$$

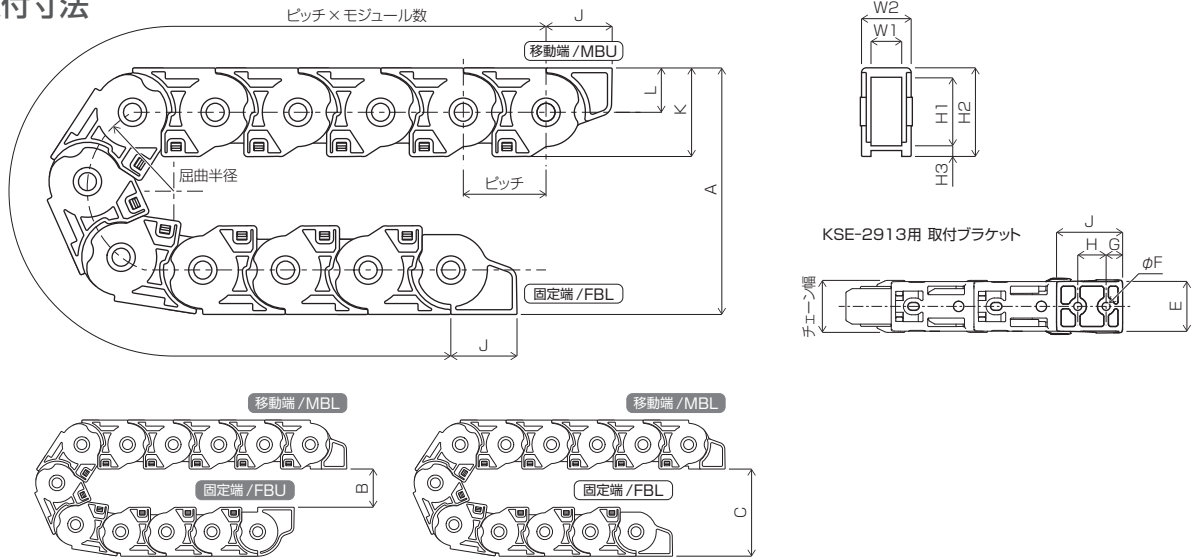
[ 固定端がストロークの中央の場合 ]

m	モジュール数 ※少数点以下は切り上げて整数とする
S	移動ストローク (mm)
P	ピッチ (mm)
F	フリースパン (mm)
R	屈曲半径 (mm)
K	余裕長さ (mm)

ピッチ (mm)	余裕長さ (mm)
P	K
35	70 以上



## 取付寸法



### サイクルベアライト本体部寸法

単位：mm

形番	屈曲半径	A	B	C	W1	W2	H1	H2	H3	チェーン幅	ピッチ
KSE-2913	37	110～120	36～46	73～83	13	22	29	37.5	4.5	22	35

### 取付ブラケット寸法

樹脂製

単位：mm

形番	タイプ	D	E	F	G	H	J	K	L	質量
KSE-2913FBL	固定端	-	22	3.4	7	12	28	37.5	18.8	5g
外周側										5g
KSE-2913FBU	移動端	-	22	3.4	7	12	28	37.5	18.8	5g
内周側										5g
KSE-2913MBL	移動端	-	22	3.4	7	12	28	37.5	18.8	5g
外周側										5g

### サイクルベアライト呼び形番

● 選定したサイクルベアライトは、次の呼び形番によりご注文ください。

形番構成例	形番	内高さ	内幅	カバー	屈曲半径	モジュール数
	KSE	29	13	Sa	037	10×6
	KSE サイクルベアライト	29 29mm	13 13mm	Sa ショートカバー 仕切り穴無	037 R37	10×6 10モジュール/本×6本

※ 注文単位は 60モジュール (10モジュール×6本) となります。

### 取付ブラケット

適用形番	タイプ	注品番		注品名	販売数量 (個/箱)	質量 (g/個)	材質
		単品注文時品番	本体同梱時品番				
KSE-2913	固定端	外周側	KSE2913FBL-1 KSE2913FBL-1+	取付けブラケット(固定端外周)	1個	5g	ポリプロピレン
		内周側	KSE2913FBU-1 KSE2913FBU-1+	取付けブラケット(固定端内周)	1個	5g	ポリプロピレン
	移動端	内周側	KSE2913MBL-1 KSE2913MBL-1+	取付けブラケット(移動端内周)	1個	5g	ポリプロピレン
		外周側	KSE2913MBU-1 KSE2913MBU-1+	取付けブラケット(移動端外周)	1個	5g	ポリプロピレン



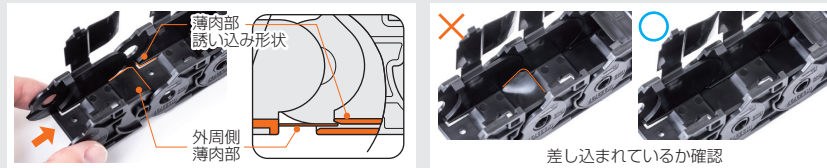
# サイルベア® ライト | 取扱方法

※以下画像は、KSE-2727Fa タイプです。

## 各部名称



## モジュールの継ぎ足し方 (延長方法)



- 本体の軸部誘い込み形状に、継ぎ足す本体の軸部を合わせ、軸部が嵌合穴に嵌まるまでまっすぐ押し込みます。
- ※ 継ぎ足す時に、外周側薄肉部が相手本体の薄肉部誘い込み形状部に差し込まれているか確認をしてください。

## モジュールの外し方 (短縮方法)



- カバーを開けた状態で、本体の側面を掴まむように内側に押し込み、軸部を嵌合穴から外し、引っ張りながらモジュールを外します。

## 固定端ブラケットの取付方法



- 固定端ブラケットを取付ける際は、本体末端の外周側薄肉部をカットする必要があります。カッターナイフ等で薄肉部を切断してください。
- ※ カット部残り、端面から凸0.5mm以下にしてください。
- 固定端ブラケットの軸部誘い込み形状に、本体の軸部を合わせ軸部が嵌合穴に嵌まるまでまっすぐ押し込みます。
- ※ 内周側取付はカバー薄肉部がブラケットの内側にくるようにしてください。
- ※ 外周側取付/内周側取付は専用のブラケットとなります。
- ※ 天地逆に取付けることはできません。

## 移動端ブラケットの取付方法



- 本体の軸部誘い込み形状に移動端ブラケットの軸部を合わせ軸部が嵌合穴に嵌まるまでまっすぐ押し込みます。
- ※ 外周側取付/内周側取付は専用のブラケットとなります。
- ※ 天地逆に取付けることはできません。

## カバーの閉め方



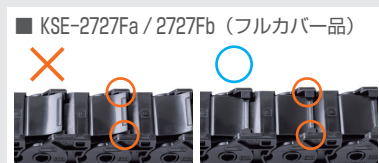
- カバーは手で閉めます。ドライバー等の工具は必要ありません。
- カバーを閉める際は、カバーの外側を押し込みロックします。
- ※ ロック部側誘い込み形状にある突起とカバーロック部の凹みが、確実に引っかかっていることを確認してください。

## カバーの開け方



- カバーは手で開けられます。ドライバー等の工具は必要ありません。
- カバーを開ける際は、カバー外側のロック部を押し込みながら、本体側面を外側へ開くようにしてロックを解除して開きます。

## カバーを閉める際の注意点



- カバーを閉じた後に、カバーの薄肉部を押し込み、相手嵌合部品のツメ部に引っかかっていることを確認してください。

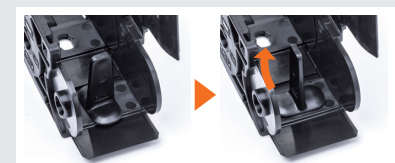
## 装置への固定方法



- 皿ネジで装置へ共締めしてください。

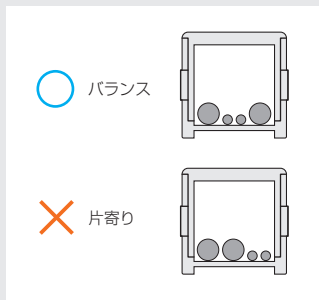
	KSE-2727	KSE-2913	KSE-1015
M3 皿ネジ	●	●	●

## セパレーターの取付方法

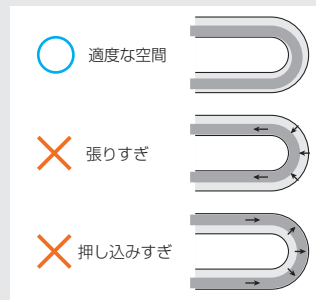


- 形番によって、セパレーターを取り付けられます。
- サイルベアライト内側の穴にセパレーターを差し込み、回転させることでロックします。

## ケーブル類の収納方法

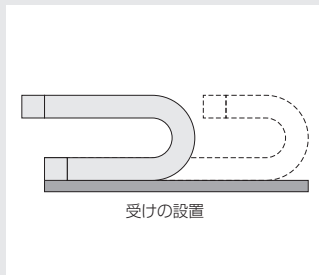


- ケーブル類は、左右の質量バランスを考慮し収納してください。
- 質量の片寄りは、傾き、蛇行及びケーブル類のねじれの要因になりますので行わないでください。また、収納断面高さ寸法に対して、隣り合うケーブル類が乗り越える可能性のある径寸法の場合は、セパレーター(KSE-2727のみ)を設置して乗り越え、乗り上げが起こらないようにしてください。



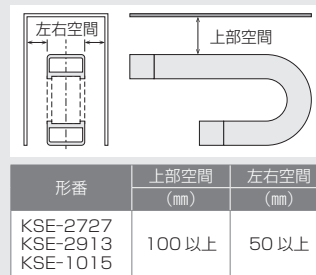
- ケーブル類に必要な以上の張力が加わらないようにし、屈曲部では自由に動くように配線してください。
- 試運転時に、ケーブルの状況を確認しながら長さや張力を調整してください。
- 移動端・固定端に出口付近では、ケーブル類を固定してください。

## 受けの設置



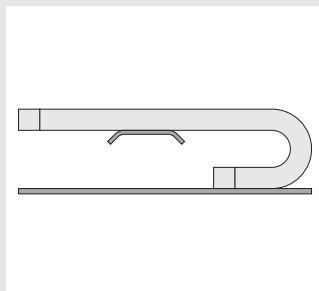
- 水平走行時には、可動範囲に受けを設置していただき、サイルペアライトが垂れ下がらないようにしてください。

## 空間設定



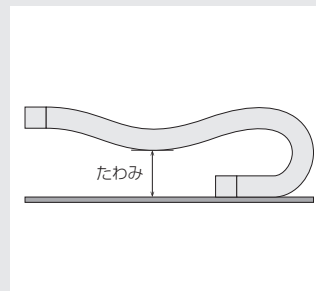
- サイルペアライトの上側、左右に機器等がある場合は、空間の確保をしてください。
  - ※ 空間の確保がない場合、稼働時に接触し破損する可能性があります。
  - ※ 使用条件（速度、加速度、長さ、質量、ケーブルの種類等）や経時変化によるたわみ量の増加が起きた場合などで異なる場合がございます。
- 試運転、日常 / 定期点検時に空間およびたわみの確認を行ってください。

## フリースパン長が長い場合



- 仕様によっては、経時変化によりたわみ量が増加する場合があります。能力線図の範囲限界付近で使用される場合は、あらかじめ、たわみを規制するガイドの設置をお勧めします。
- サイルペアライトは、内周側の形状が左右対称ではなく、また凹凸があるため、平面で支持するようなガイドを設置してください。
- ※ 但し、ガイドとサイルペアライトが動作時に接触するため、接触音、摩耗粉の発生を伴います。

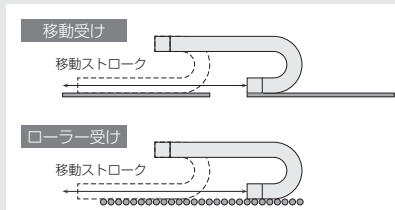
## たわみについて



- サイルペアライトは、フリースパン部が大きくたわんだ状態での走行やサイルペアライト同士が当接するスライド走行には対応しておりません。
- ストローク / フリースパン / ケーブル重量オーバーや経時変化によりたわみが増加する場合は、稼働を停止し受けを設けたわみを抑制する、あるいは新規のサイルペアライトに交換するなどの処置を行ってください。

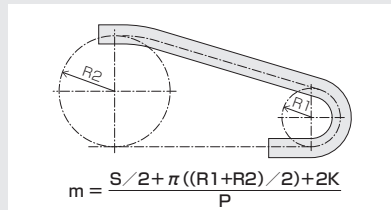
## 特殊姿勢での使用方法について

### ① 天井取付け（逆水平移動）で使用される場合



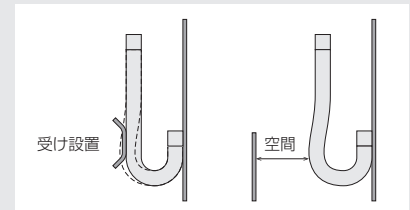
- サイルペアライトの垂れ下がり抑制するために、下側に移動受けが必要となります。
- 移動受けが設置できない場合は、ローラーコンベア等を設置してください。

### ② 移動端ブラケットの取付け位置が高く、サイルペアライト本体が平行に移動しない場合



- ブラケット部に負荷が掛かりやすくなります。ブラケット、サイルペアライト本体に無理な力が加わらないように調整をしてください。
- モジュール数が平行移動に比べ、プラス必要となります。

### ③ 垂直取付け（U字形 および 逆U字形）で使用される場合



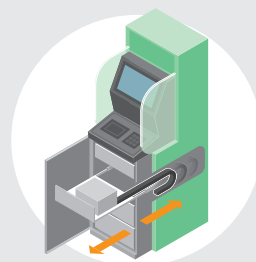
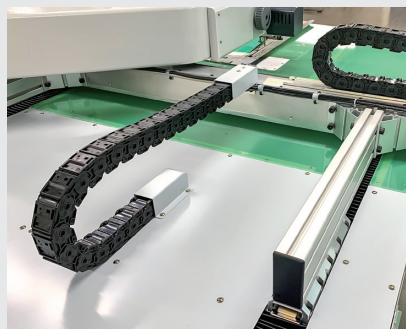
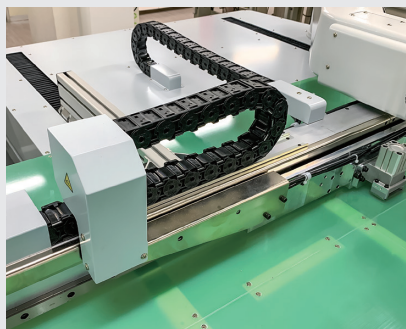
- 条件によっては、屈曲部で影らみが発生する場合があります。装置側へ接触する恐れがある場合は、受けを設置して影らみを抑制してください。又は、装置側との空間を十分確保してください。

## 定期点検箇所

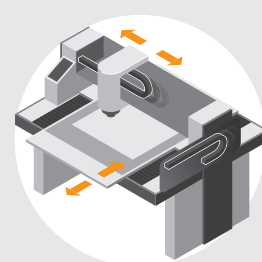
- サイルペアライトは、リンク式ケーブルチェーンです。繰り返し使用することで軸部の磨耗によりガタ付きが発生し、動作への影響、能力線図の低下などの要因となります。ケーブル・ホースの保護性、サイルペアライト本体の安定した挙動が確保できなくなった場合、交換をしてください。
- 装置の定期点検時に、サイルペアライトの点検も併せて実施をしてください。
- 薄肉部にクラック（微小な場合も）が発生している場合は、寿命となりますので交換をしてください。

- 定期的な次の項目について保守点検をしてください。
    - 軸部のガタの確認。
    - 薄肉部の破損、クラックの確認。
    - カバーの外れ。
    - 取付け部のネジのゆるみの確認。
    - 各部品破損確認。
    - 収納ケーブルの磨耗、ねじれ等の確認。
    - ブラケットの破損。
    - 経時劣化によるたわみ量の確認。
- 点検時に異常が発見された場合は、速やかに交換してください。

# 使用事例



ATM機



業務用マシン

## ▲ ご使用上の注意点

- サイルベアライト（以下「本製品」といいます）の上には絶対に乗らないでください。破損して落下する可能性があります。
- 労働安全衛生規則第二編第一節一般基準を順守してください。
- 取付け、取外し、保守点検等の注意点。
  - ・ 作業を行なう前に必ず装置の元電源を切り、また不慮に電源が入らないようにしてください。
  - ・ 機械の試運転や稼働時には、本製品の稼働範囲に進入しないでください。
  - ・ 本製品及び部品が自由に動かないように固定してください。
  - ・ 本製品が自重により自走したり倒れたりする可能性があります。
  - ・ 本製品の屈曲部で手を挟まないようにご注意ください。
  - ・ 作業に適した服装、適切な保護具（安全眼鏡、手袋、安全靴等）を着用してください。
  - ・ 使用説明書及びカタログ等に従って作業してください。
- 本製品の構造、仕様を理解した上で取扱ってください。
- 本製品を据え付ける際には、事前に輸送時の破損がないか検査をしてください。
- 本製品は消耗品です。必ず定期的にP11「定期点検箇所」項目について保守点検をしてください。

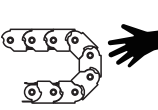
## ▲ 警告



乗り上げ禁止



稼働範囲進入禁止



手を挟まない

- お問い合わせ・ご相談は・・・

- 本カタログに掲載しております製品仕様は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 製品の色相は印刷のため現物と異なって見えることがあります。
- 本カタログに掲載されている文章、イラスト、写真の無断転載、複写、引用はお断り致します。
- 発行：2020年7月1日 第4版



株式会社 国盛化学

営業部

〒485-8521 愛知県小牧市河内屋新田 262

TEL (0568) 77-5161

FAX (0568) 41-4041

<http://www.kunimorikagaku.com>

